

[講演 2] 「腰痛」と「噛み合わせ」の関係

須磨区歯科医師会 西端 英典先生

「顎関節症」の治療をしていると「顎も開くようになったけど、そういえば肩こりや腰痛も楽になった。」ということがよくあります。また、「噛み合わせを直したら肩こりや腰痛が良くなった」とインターネットや雑誌等によく取り上げられています。(これには、誇大広告や疑わしい治療法もたくさんありますが。)

そもそも歯科医師は、肩こりや腰痛を治療することはできません。しかし、体の中で唯一堅いもの同士がぶつかり合う「噛み合わせる」という行為がなんら全身(筋肉や骨格)に影響を与えているのではないかと考えてもいいのではないかと思います。そこで今回は、「噛み合わせ」と体の歪の関係を実体験していただくと共に、そもそも「良い噛み合わせ」とはどんなものなのか解説し、明日からの生活に役立てて頂けるようなお話をしたいと思います。